



令和5年度「女性に対する暴力をなくす運動」期間 パネル展企画

市民から寄せられた

「暴力に苦しんでいる方へ寄り添うメッセージ」

「暴力のない社会に向けたメッセージ」



- ・すべての女性が生き生きと輝ける社会になりますように！
- ・暴力しないでね
- ・私は沢山の暴力にあいました。そのあげくには大切な子供を2人とも残し別れなければならない、今では20年子供たちがどんなに成長したかもわからない。
- ・DVなどを受けている方が一人でも多く相談して欲しい！！
- ・現役 JK として！そして一人の女性としてひとこと！一人じゃない。生き辛さを感じたら周りの人に頼ってみよう。
- ・2023年パープルリボン。共に生きよう！！考えよう！！貴女(あなた)も、貴男(あなた)も、あなたも、みんな、ひとりじゃない。誰かが必ずそばに居ます！！
- ・勇気を出してまわりの人々に助けを求めよう。
- ・みんなが平和にくらせますように。
- ・来年もよい年になるように！がんばってください。
- ・11月12日から25日が女性に対する暴力をなくす運動だとは知らなかった。
- ・人の話をゆっくり聞こう。相手を理解しよう。一呼吸ついて！！
- ・病気にならないようにがんばろうね！
- ・愛する人へ「暴力」をふるってしまうあなたへ。心の底に眠っている何かを、誰かに話しかけてください。きっと何か見えてきます。
- ・今、苦しい思いを人知れずしているあなたへ...誰かに話してね。私も経験者です。いっしょだから...
- ・暴力はたくさんの弊害を生んでいきます。今だけでなく未来もです。被害者だけでなく、その周りの方たちにもいろんな影響があります。まずはどちらも相談して欲しいです。

たくさんのメッセージをありがとうございました。

